

目次

[概要](#)
[前提条件](#)
[要件](#)
[使用するコンポーネント](#)
[表記法](#)
[SQL Server 2000 のインストール](#)
[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、Cisco Intelligent Contact Management (ICM) バージョン 6.0 および 7.0 で使用するために Microsoft® SQL Server 2000 をセットアップする手順について説明します。このドキュメントで説明しているのは、ICM バージョン 6 および 7 の環境での SQL Server 2000 の新規インストールだけです。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Cisco ICM データベース
- Microsoft SQL Server データベース接続
- Microsoft Windows 接続

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Cisco ICM バージョン 6.0 と 7.0
- Microsoft SQL Server 2000
- Microsoft Windows 2000 Server (Service Pack 4)

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

SQL Server 2000 のインストール

Logger、Historical Data Server (HDS)、Admin Workstation (AW)、LGMapper および

LGArchiver で SQL Server 2000 をインストールするには、次の段階的な手順を実行してください。

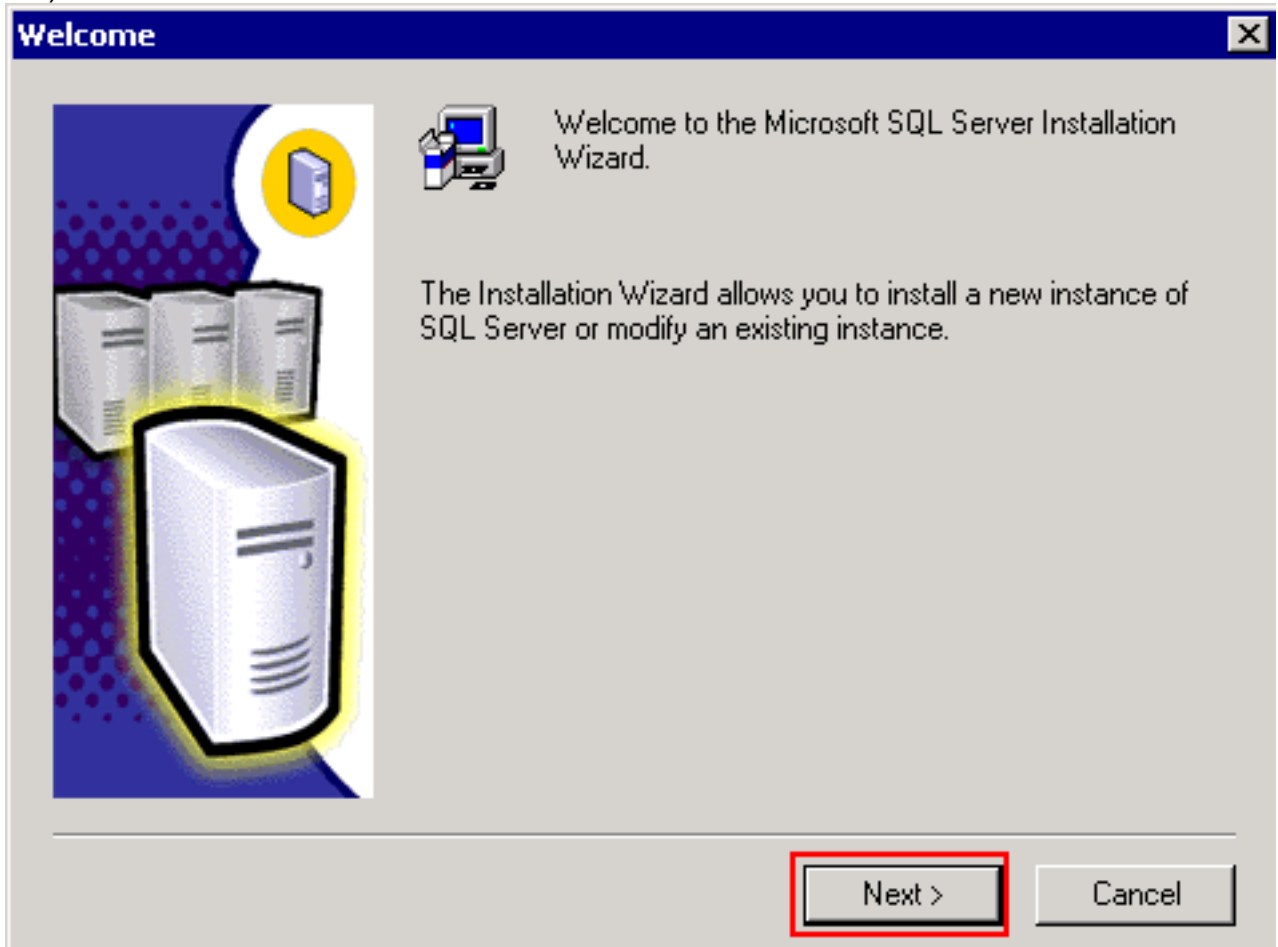
1. ローカル管理権限を持つユーザ アカウントを使用してオペレーティング システムにログオンするか、またはドメイン ユーザ アカウントに適切な権限を割り当てます。
2. SQL Server に依存するすべてのサービスをシャットダウンします。これには、Microsoft Internet Information Services (IIS) などの、ODBC を使用するサービスが含まれます。
3. Microsoft Windows NT Event Viewer およびレジストリ ビューア (regedit.exe または regedt32.exe) をシャットダウンします。
4. SQL Server のセットアップ プログラムを開始するために、Microsoft SQL 2000 Standard Edition のインストール ディスクを挿入します。セットアップ ウィンドウが表示されます (図 1 参照)。図 1 か。Sql server 2000 標準版 セットアップスクリーン



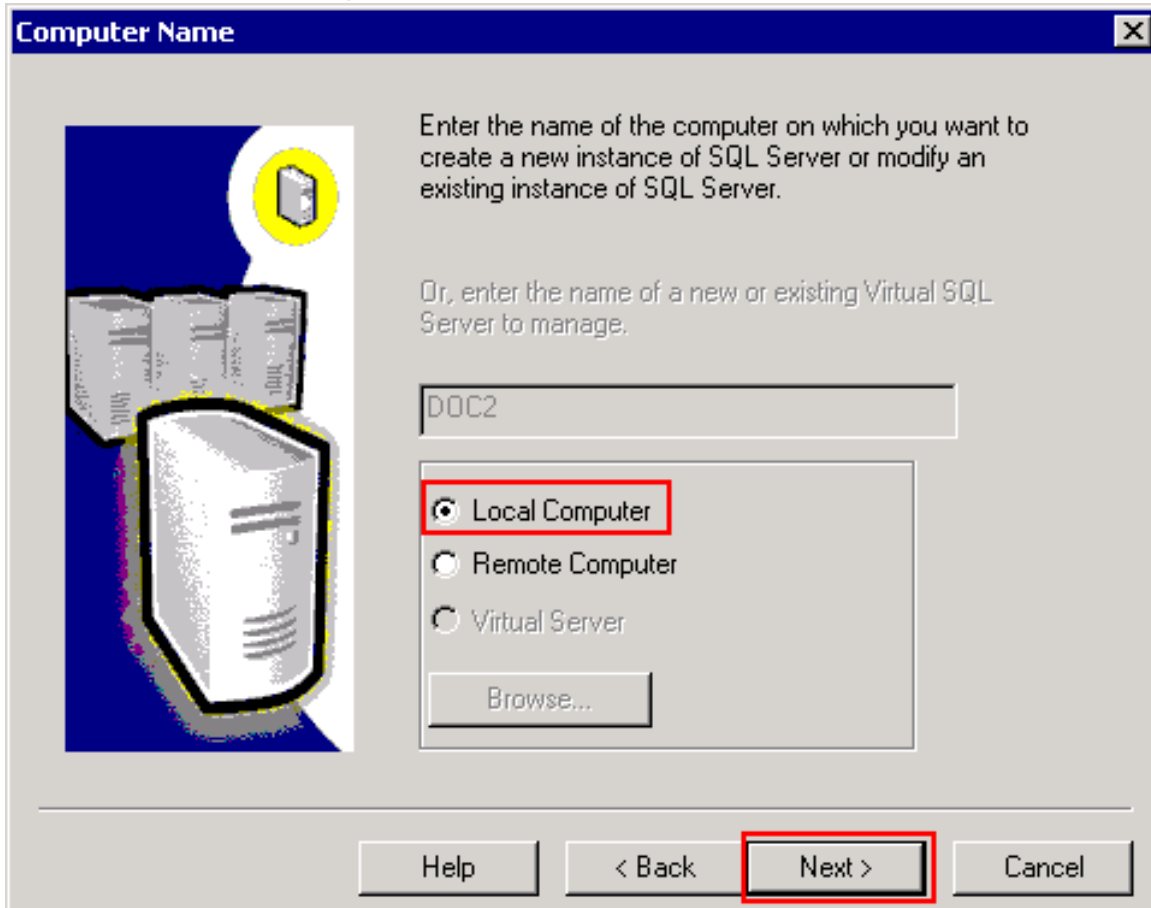
5. SQL Server 2000 Components をクリックします。Install Components ウィンドウが表示されます (図 2 参照)。図 2 か。SQL Server 2000 : インストール コンポーネント画面



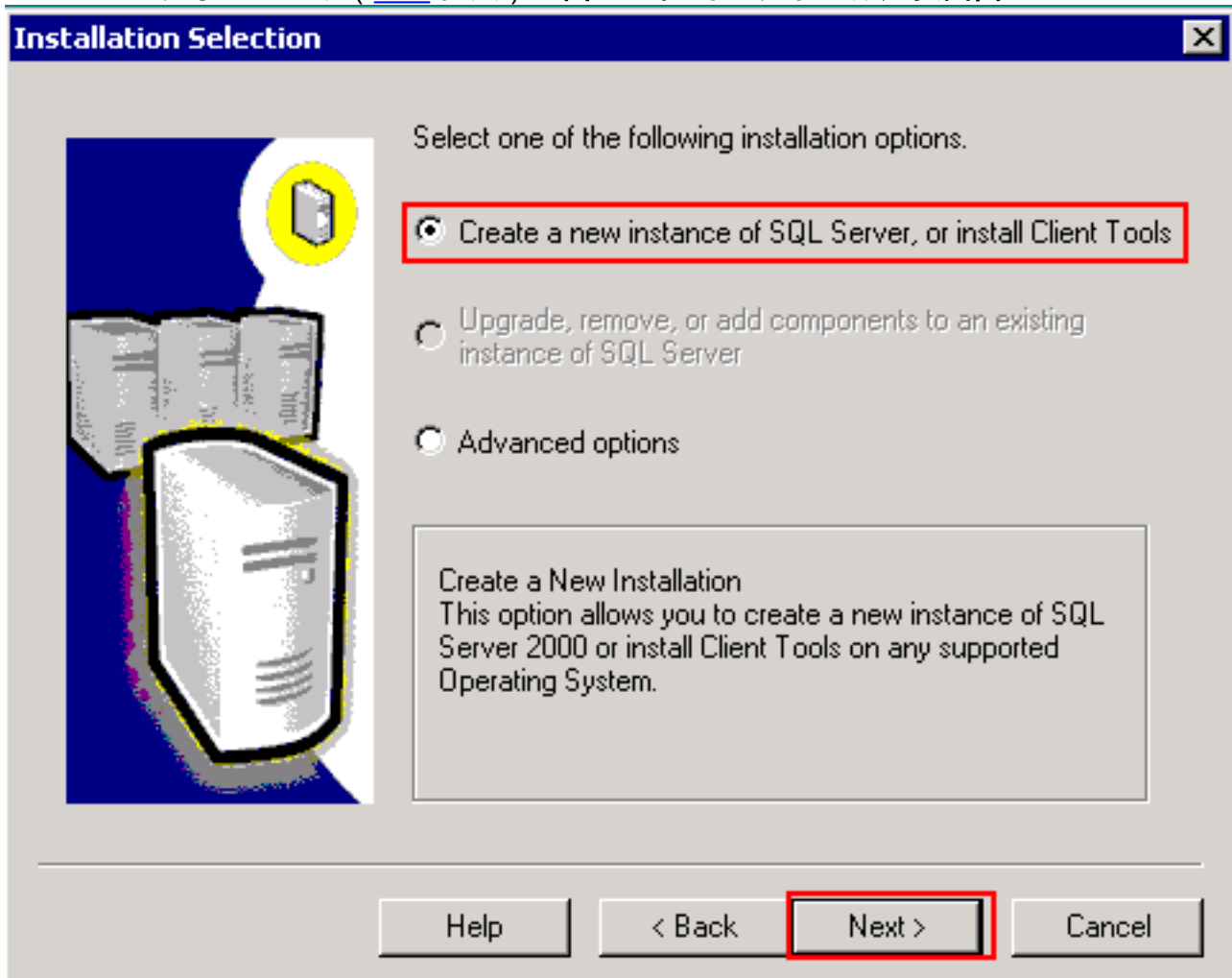
6. Install Database Server をクリックします。Welcome ウィンドウが表示されます (図 3 参照)。図 3 か。Welcome 画面



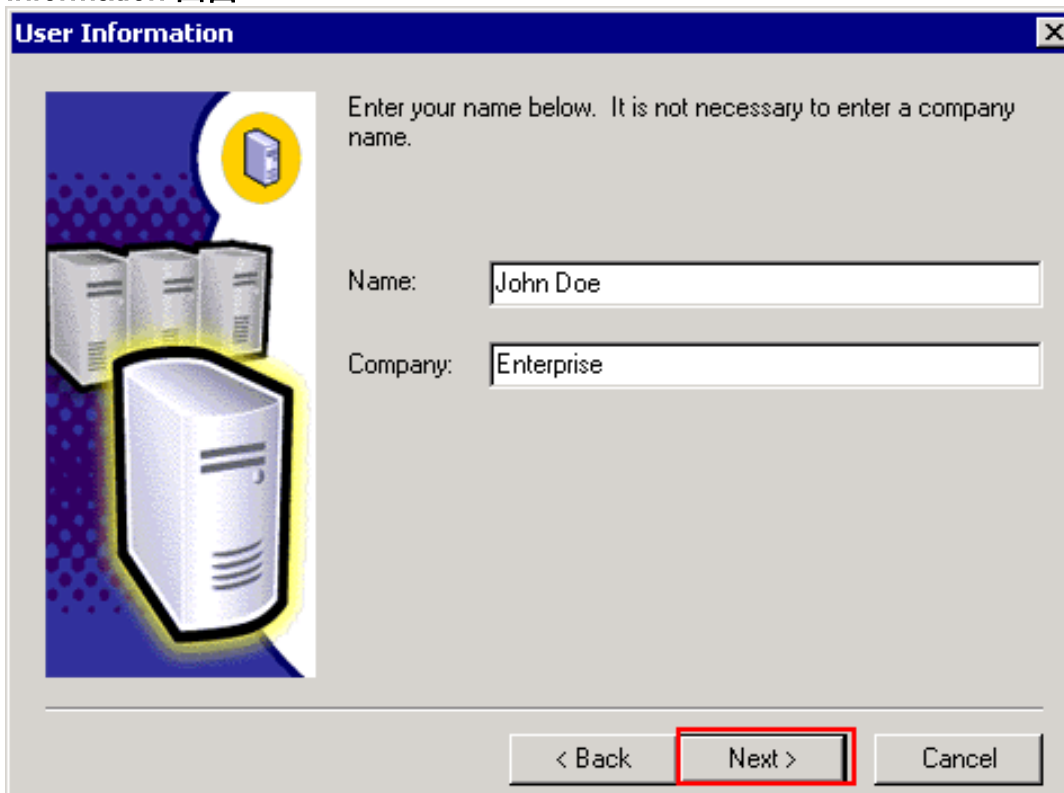
7. [Next] をクリックします。Computer Name ウィンドウが表示されます (図 4 参照)。図 4 か。コンピュータ名 画面



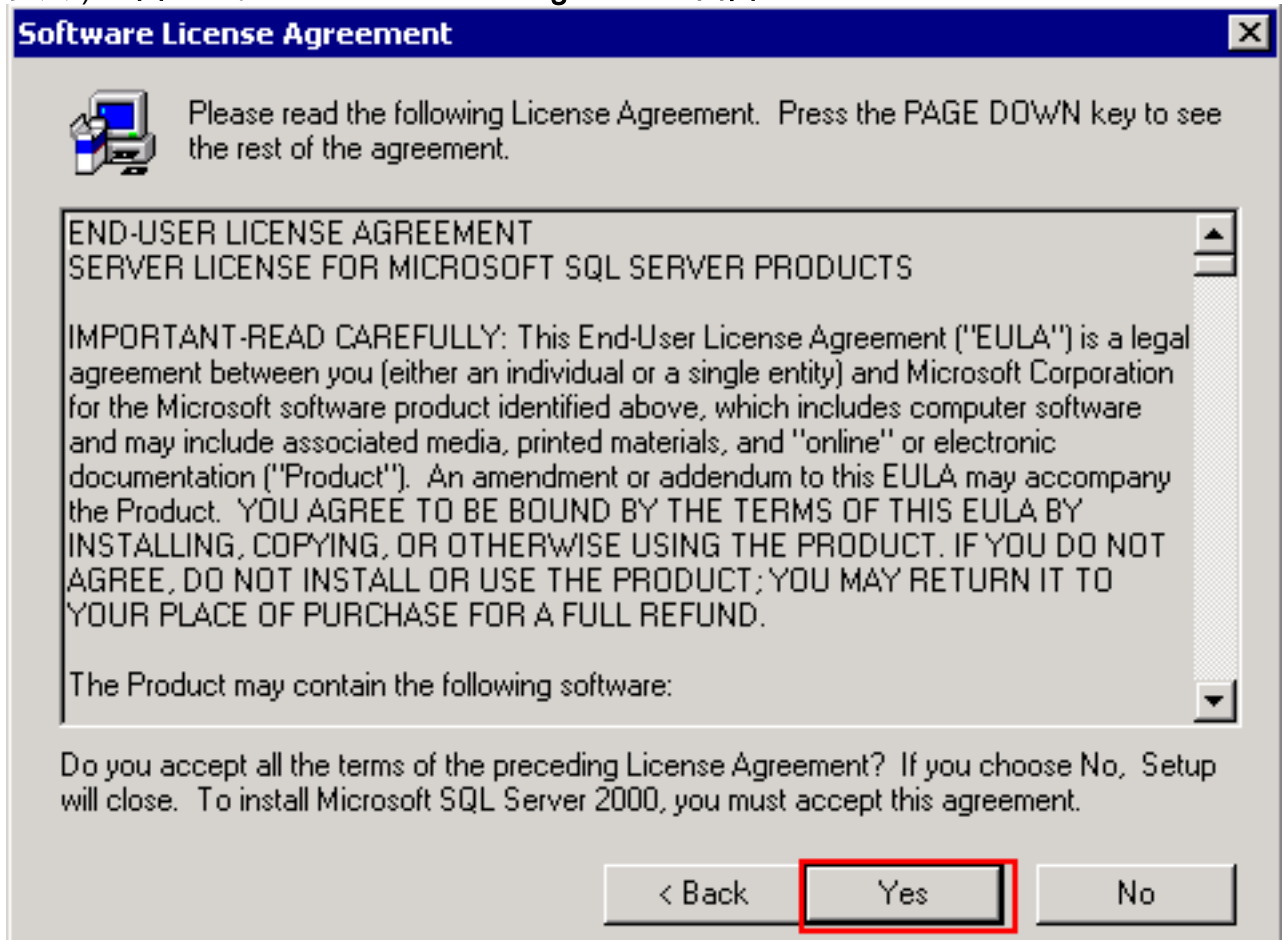
8. Local Computer オプションを選択して、Next をクリックします。Installation Selection ウィンドウが表示されます (図 5 参照)。図 5 か。インストール選択画面



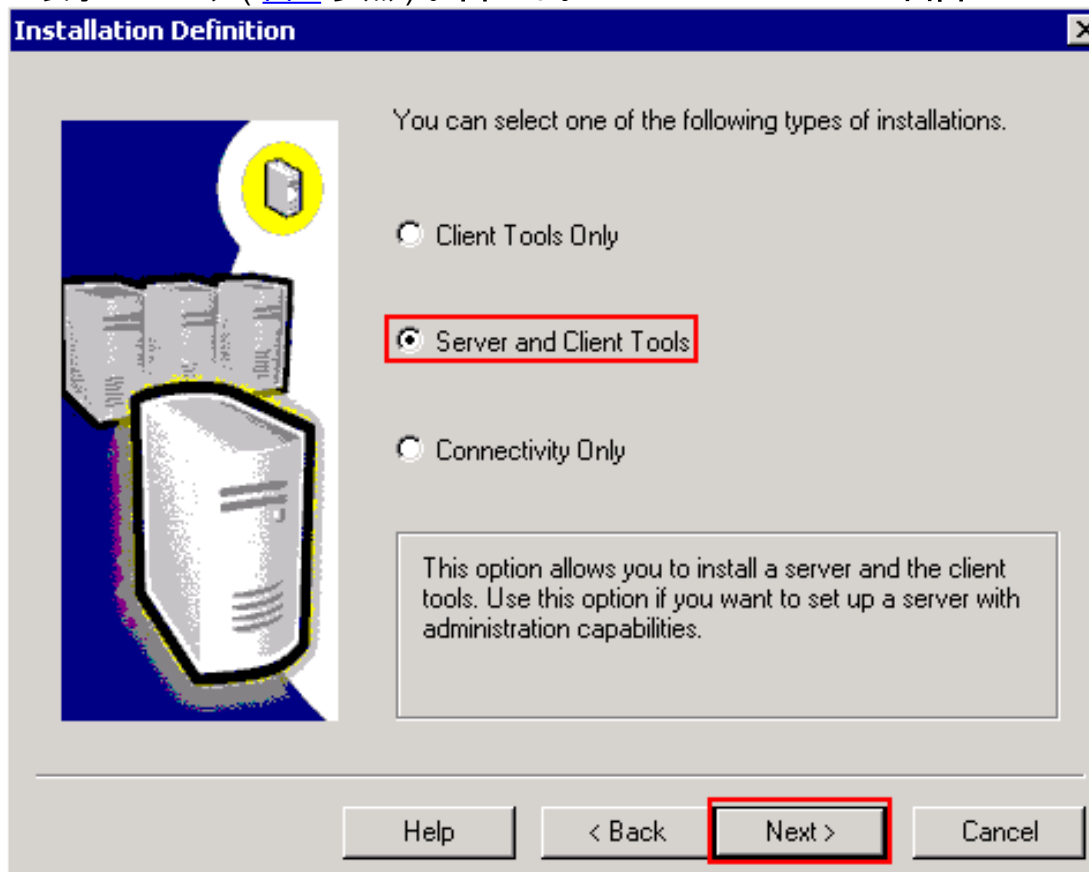
9. Create a new instance of SQL Server, or install Client Tools をクリックし、次に Next をクリックします。User Information ウィンドウが表示されます (図 6 参照)。図 6 か。User Information 画面



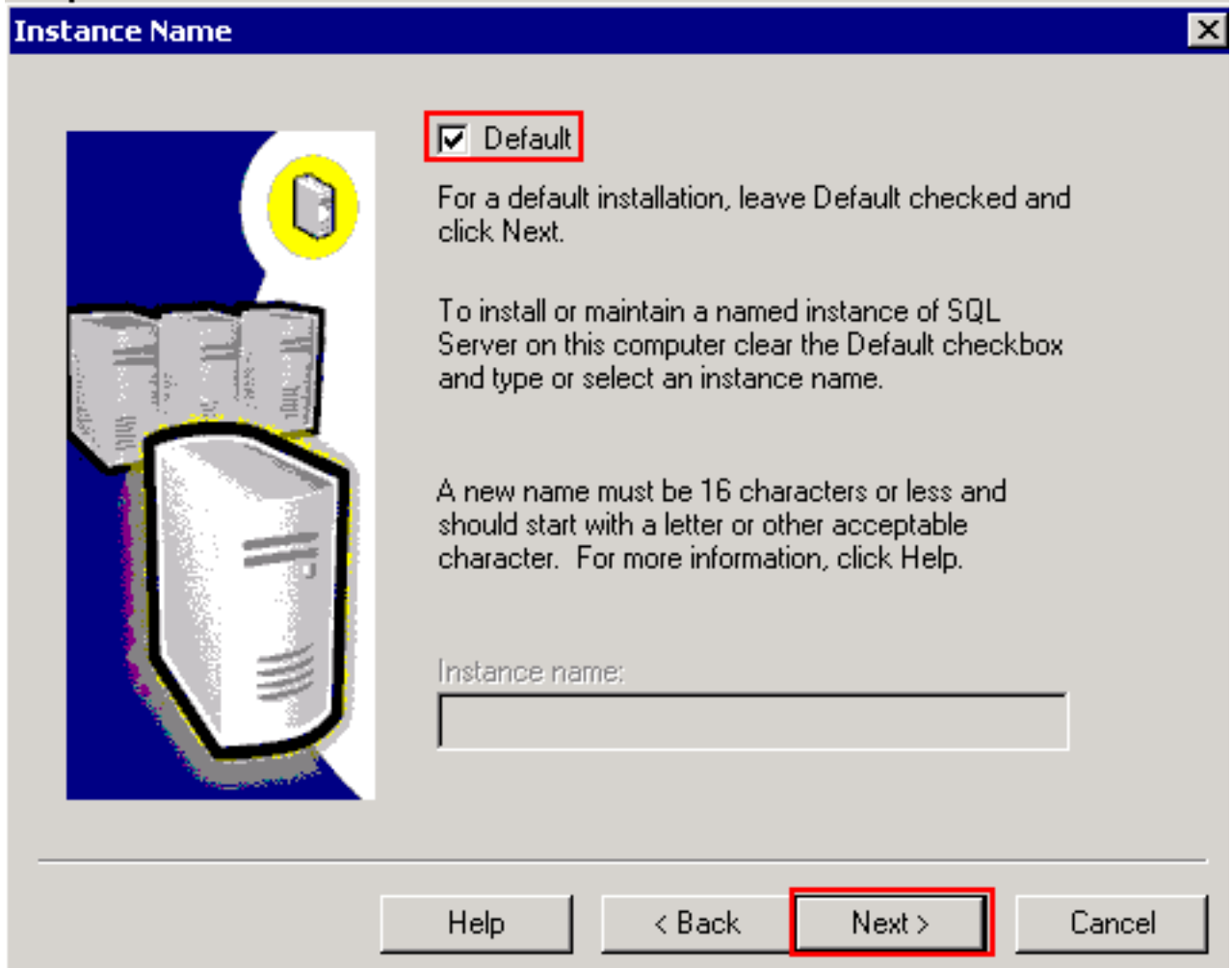
10. Name フィールドにお客様名、Company フィールドに会社名を入力してください。
11. [Next] をクリックします。Software License Agreement ウィンドウが表示されます ([図 7](#) 参照)。 **図 7** か。 **Software License Agreement** 画面



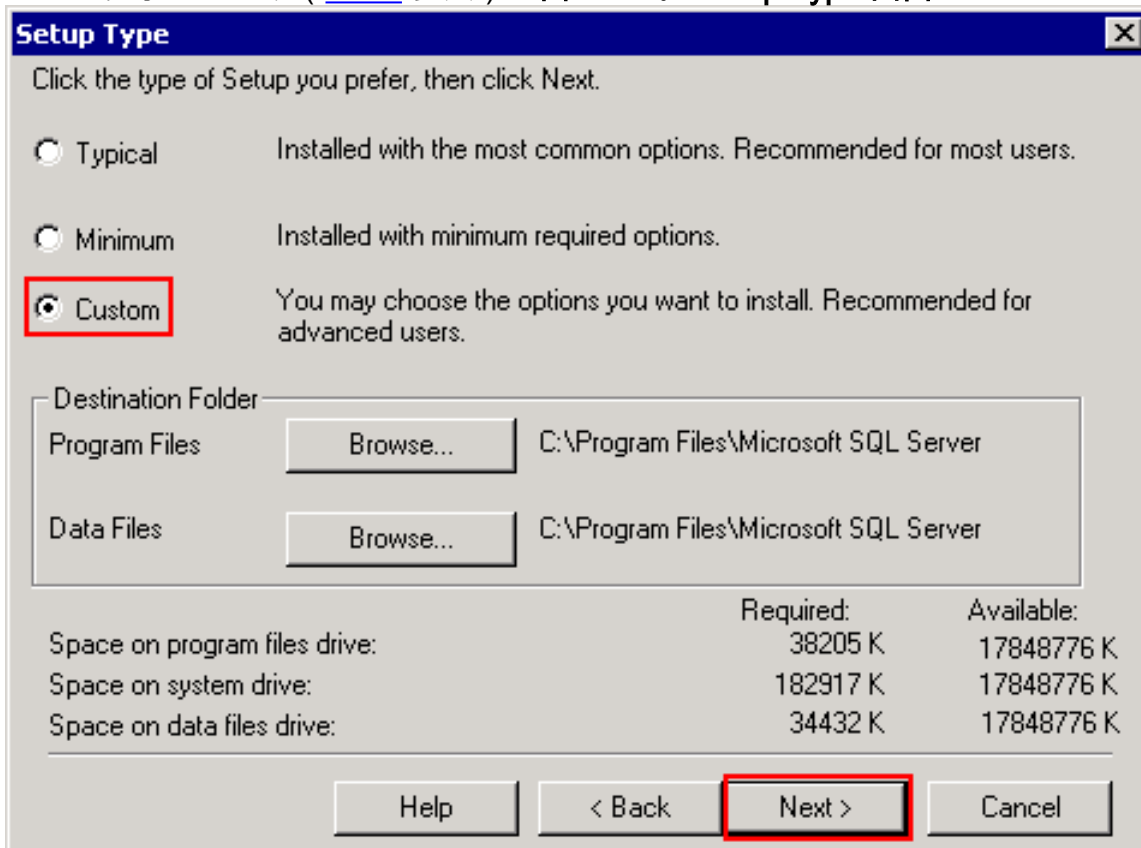
12. Yes をクリックして、License Agreement に同意します。Installation Definition ウィンドウが表示されます ([図 8](#) 参照)。 **図 8** か。 **Installation Definition** 画面



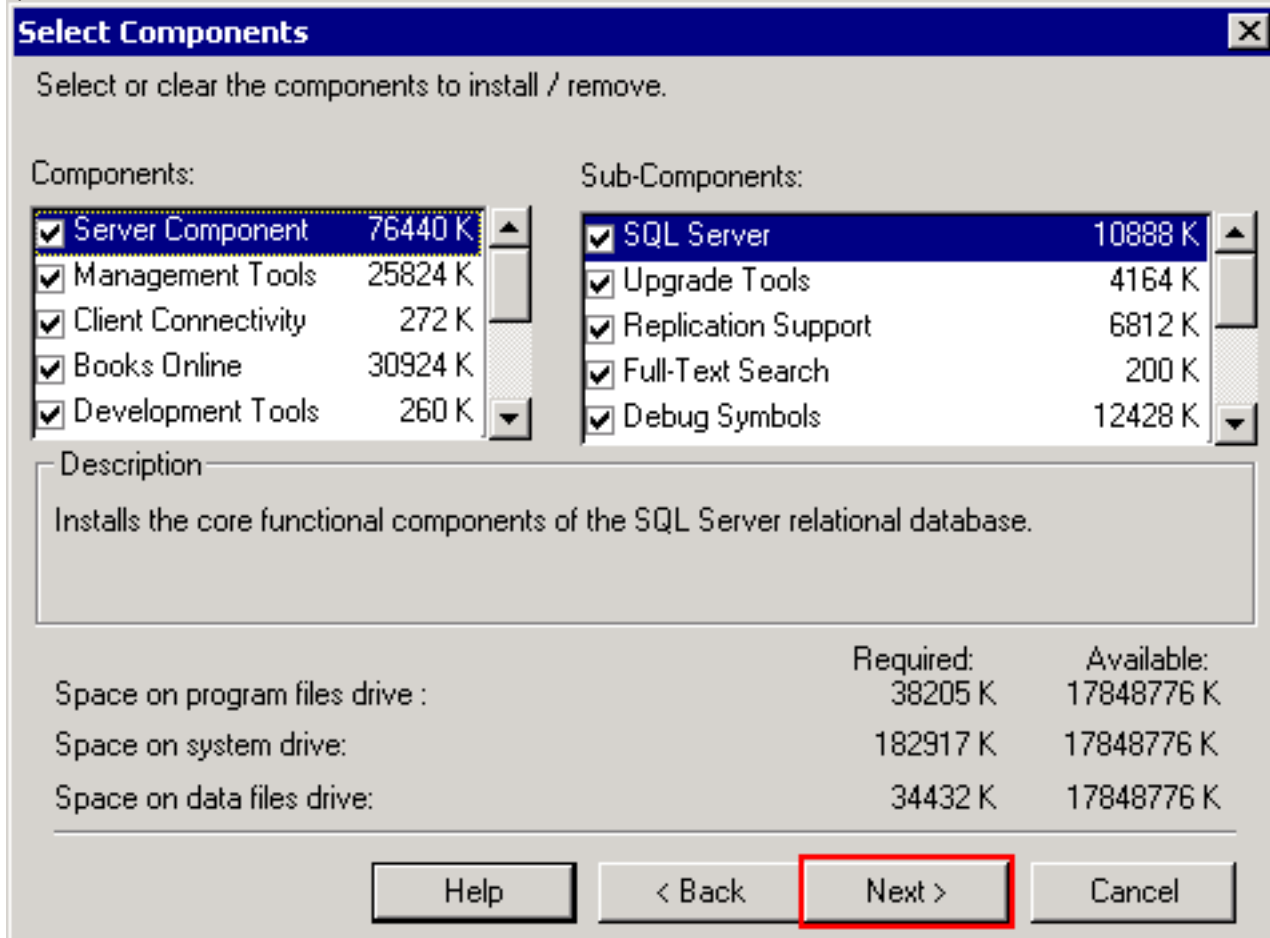
13. Server and Client Tools をクリックして、Next をクリックします。Instance Name ウィンドウが表示されます (図 9 参照)。図 9 か。Instance Name 画面



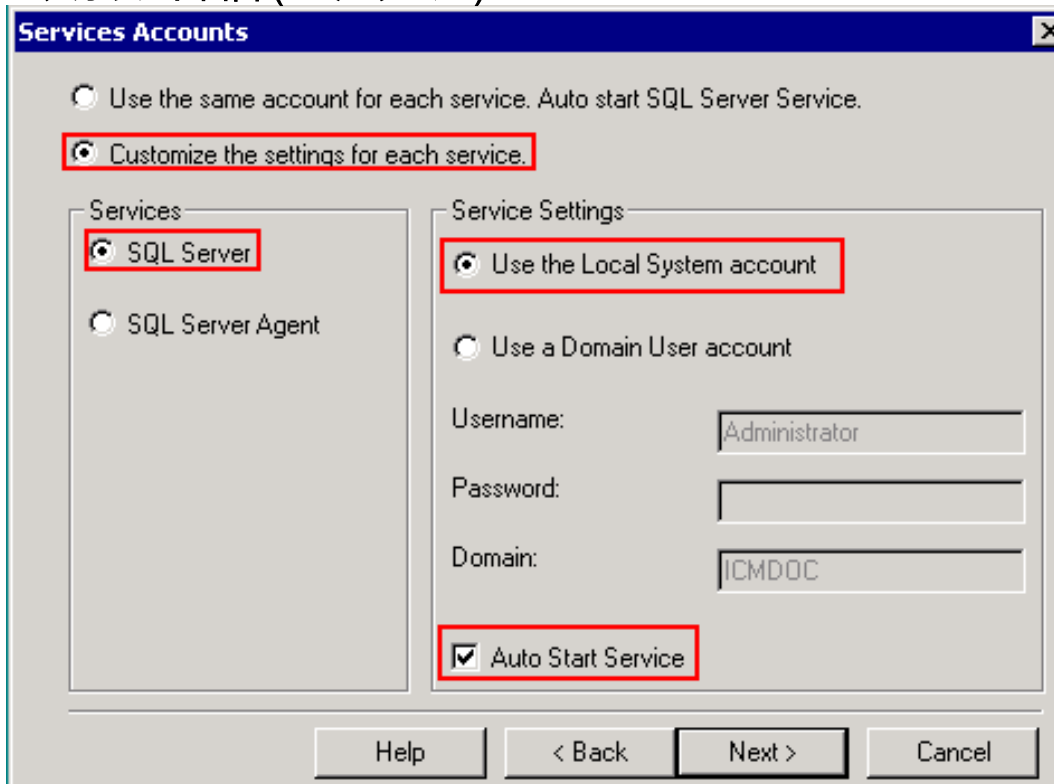
14. Default チェック ボックスをチェックして、Next をクリックします。Setup Type ウィンドウが表示されます (図 10 参照)。図 10 か。Setup Type 画面



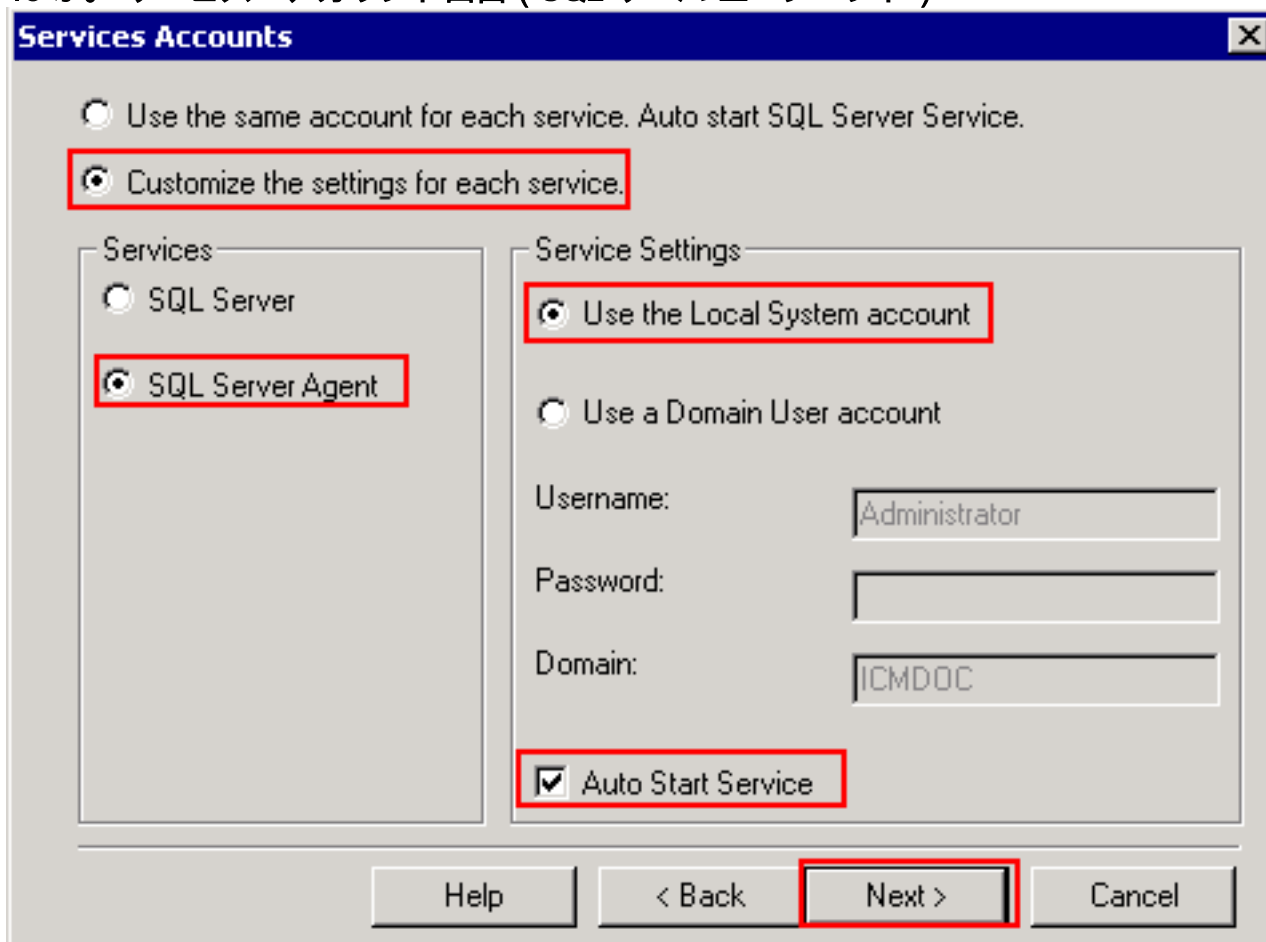
15. Custom をクリックします。Browse ボタンをクリックして、Program Files および Data Files の両方に目的のディスクを選択します。C: ドライブはデフォルトで選択されます。
16. [Next] をクリックします。Select Components ウィンドウが表示されます ([図 11](#) 参照)。 [図 11](#) か。コンポーネント画面を選択して下さい



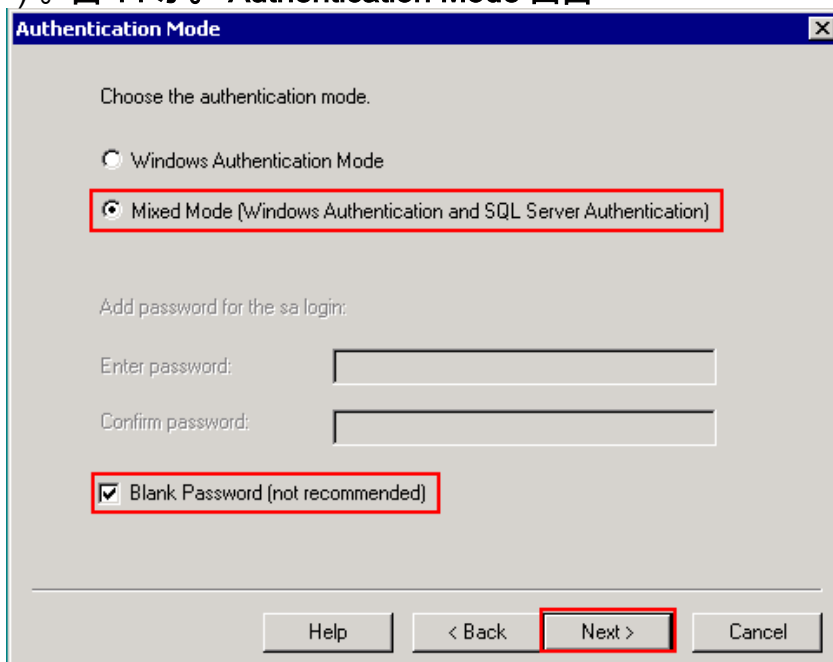
17. Components および Sub-Components の下でデフォルト選択を保持し、Next をクリックします。Services Accounts ウィンドウが表示されます ([図 12](#) 参照)。 [図 12](#) か。サービス・アカウント画面 (SQL サーバ)



18. Customize the settings for each service をクリックします。
19. Services セクションの下で SQL Server オプションを選択し、Service Settings セクションの下で Use the Local System account オプションを選択します (図 12 参照)。Auto Start Service チェック ボックスにチェックマークを入れて、それを選択します。
20. Services セクションの下で SQL Server Agent オプションを選択し、Service Settings セクションの下で Use the Local System account オプションを選択します (図 13 参照)。Auto Start Service チェック ボックスにチェックマークを入れて、それを選択します。 図 13 か。 サービス・アカウント画面 (SQL サーバエージェント)

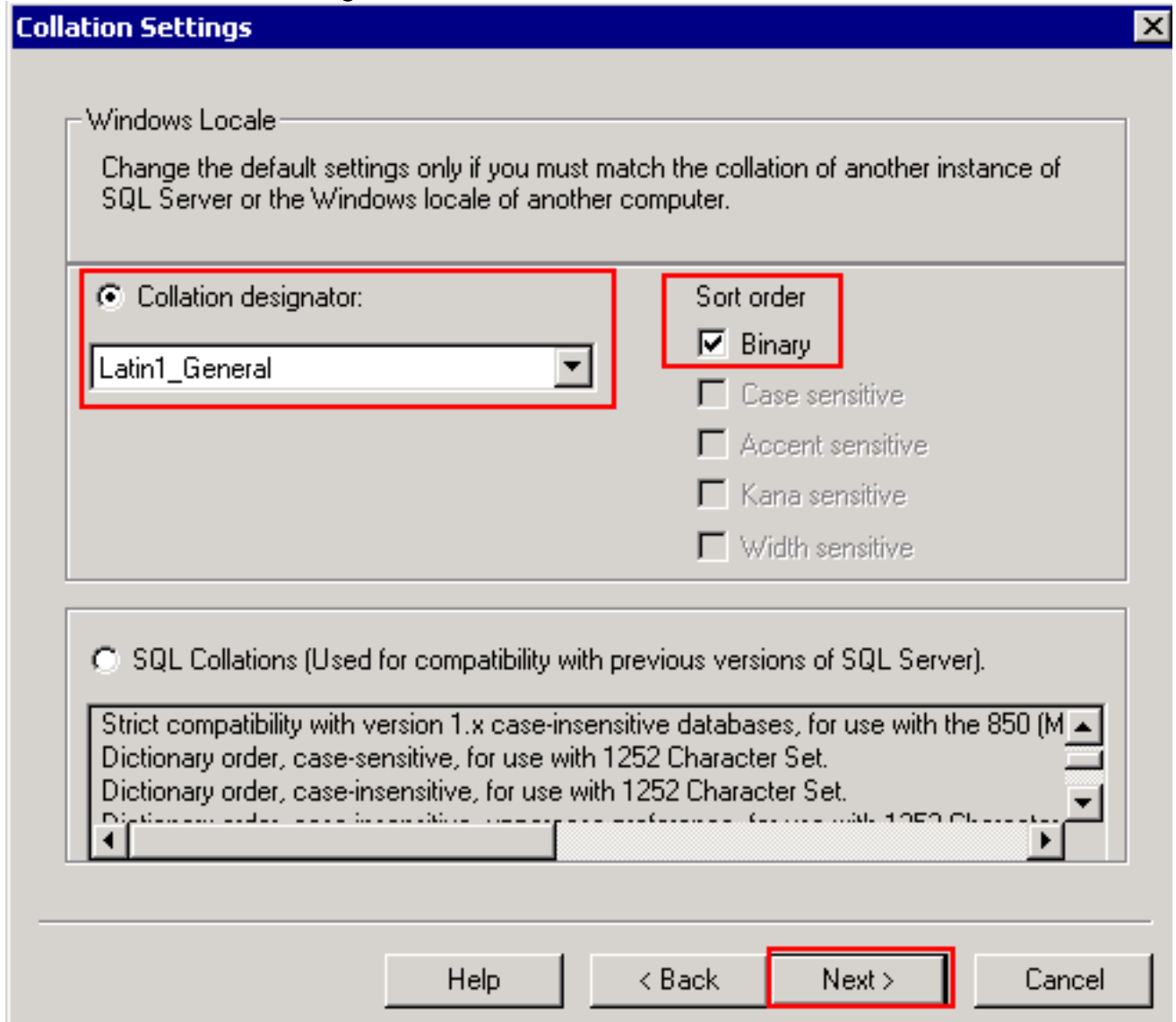


21. [Next] をクリックします。 Authentication Mode ウィンドウが表示されます (図 14 参照)。 図 14 か。 Authentication Mode 画面



22. Mixed Mode (Windows Authentication and SQL Server Authentication) オプションを選択して、Blank Password (not recommended) チェック ボックスにチェックマークを入れます。
23. [Next] をクリックします。 Collation Settings ウィンドウが表示されます (図 15 参照)。

図 15 か。 Collation Settings 画面



24. Collation designator をクリックして、プルダウン リストから Latin1_General を選択します。 Sort order セクションで Binary チェック ボックスにチェックマークを入れます。
25. [Next] をクリックします。 Network Libraries ウィンドウが表示されます (図 16 参照)。

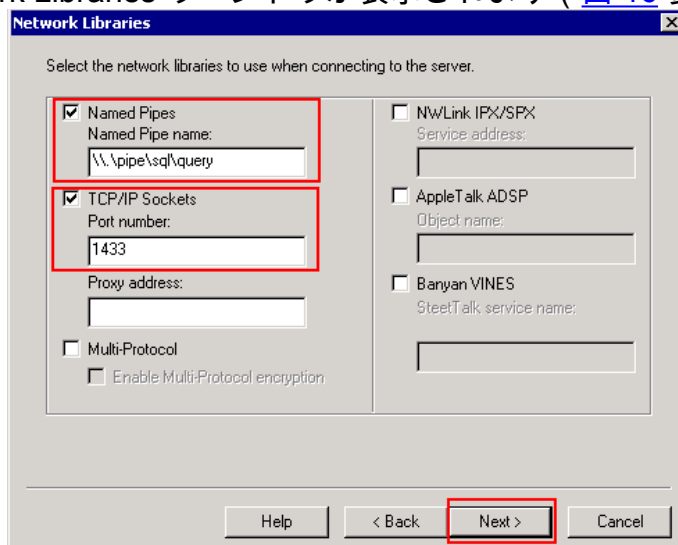
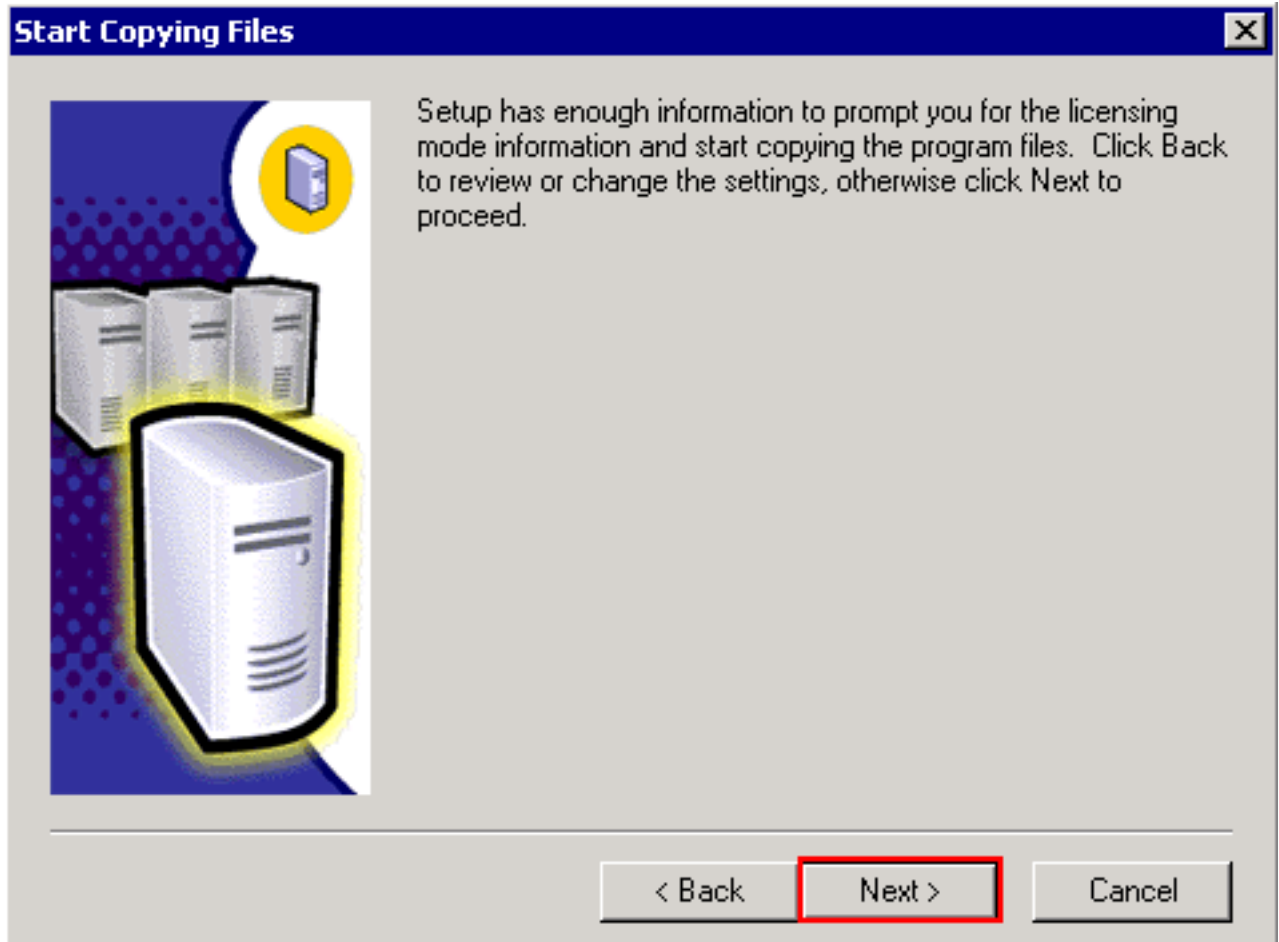
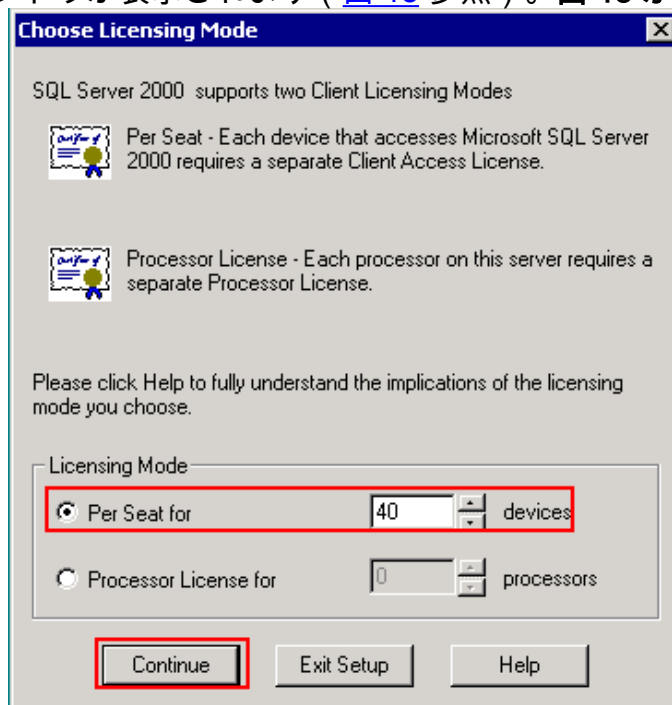


図 16 か。 Network Libraries 画面

26. Named Pipes チェックボックスにチェックマークを入れます。デフォルトで、\\.\。パイプ SQL \クエリは Named Pipe Name フィールドに現われます。このデフォルトのパイプ名を変更しないでください。
27. TCP/IP Sockets チェックボックスにチェックマークを入れます。Port number フィールドには 1433 が表示されています。このデフォルトの番号を変更しないでください。
28. [Next] をクリックします。Start Copying Files ウィンドウが表示されます (図 17 参照)。図 17 か。単なるファイル画面を開始して下さい

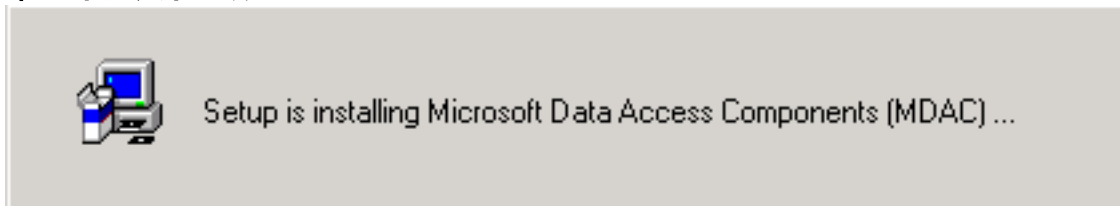


29. Start Copying Files ウィンドウに表示される情報を読み、Next をクリックします。Choose Licensing Mode ウィンドウが表示されます (図 18 参照)。図 18 か。ライセンス



モード 画面を選択して下さい

30. Licensing Mode セクションで Per Seat オプションを選択し、少なくとも 40 のデバイスを設定します。
31. [Continue] をクリックします。Microsoft Data Access Components (MDAC) のインストールが進行中であることを示すメッセージが表示されます (図 19 参照)。図 19 か。進行中のインストール



32. メッセージ ボックスで、SQL Agent を設定するようにプロンプト表示されたら、OK をクリックします。SQL Server 2000 のインストールが完了すると、Setup Complete ウィンドウが表示されます (図 20 参照)。図 20 か。Setup Complete 画面



33. Finish をクリックして、セットアップを完了します。
34. コンピュータを再起動します。

関連情報

- [SQL Server 2000 セットアップの ICM 5.0 用設定](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)